

パブリックコメントの結果と対応案（検討意見）

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
1	2	全般		市民のみなさんから意見募集と言いながらホームページで素案を見ることができない市民を排除していいのでしょうか？	市役所、地域事務所に閲覧用の資料を配置していましたが、広報では説明不足がありました。
2	10	14	1-1自然環境の保全と活用	太陽光発電については、流行りだから入れた感じがします。何に対しての1%で、それがどうやって5年もかけて3%になるのですか？小水力発電や、ゴミセンターの余熱利用はできないのでしょうか？	市民アンケートでも優先度の高い施策であり、反映しました。太陽光以外のクリーンエネルギーの普及にも取り組みます。
3	15	14	1-1自然環境と保全活用	5年後の目標として、太陽光発電普及率を高めるとするのは、奈良宇陀の保全になっていないと思います。活用するなら山にある木であると思います。バイオマス、地熱、小規模水力発電の方が、向いていると思います。荒れた山を放置しておけば、奈良県南部の災害はまた起きます。活用するのであれば山の資源だと思います。	太陽光以外のクリーンエネルギーの普及にも取り組みます。
4	17	14	1-1自然環境の保全と活用	太陽光発電設備補助 →太陽光以外にもより設コストがかからない小水力発電やバイオディーゼル等の手段があるのではないか。	太陽光以外のクリーンエネルギーの普及にも取り組みます。
5	5	18	1-4 持続可能な調和をとれたまち	○現状の課題と目標の関連性がない。主要施策と主な事業の関連性が乏しい。 良好な景観や環境に配慮したまちなみの形成と市制10周年記念事業は無関係、環境を活かした持続的発展と産業振興を推進するための組織は無関係 組織作りは1年目にできる事、それに5年費やすのか。 環境を活かした持続的発展を推進するための組織作りであれば理解できる。	市制10周年事業は、いつまでも住み続けたい、住んでみたいと思えるまちづくりのために実施するものです。また、産業振興を推進するための組織づくりに5年かけるという趣旨ではありません。
6	10	28	2-4障がいのある人がいきいきと暮らせるまち	地域活動支援センターからの就労者数が3人/年で5年後に6人/年というのは、少なく感じるのですが、何が原因でしょうか？ 見えない障害についてももっと取り組んでいただきたいです。見た目は元気に見えるけども、癌からの回復期であったり、神経障害で痛みを抱えていたり、それが原因で退職を強要されたりというのは普通にあります。そういう人たちの支援も充実させてほしいです。	障がい者の一般就労が困難な現状があり、民間企業等における理解も十分とはいえないことから、今後も啓発に努めてまいります。
7	10	29	2-5子育て支援が充実したまち	「幼保一体化を視野に」とありますが、一体化はメリットだけなのでしょうか？ デメリットはないのでしょうか？	メリット、デメリットの検証を行いながら、推進してまいります。
8	9	36	3-2道路交通網の整備	目標に「橋梁点検率」とあるが、これは目標ではありません。点検結果を受けて補修、架け替え等の長寿命化を図った橋梁数・率が目標と思います。	長寿命化へ向けた修繕の入り口として点検を進める必要があると考えます。
9	5	40	3-5 安全・安心な暮らしの実現	○自力避難困難者の把握と避難意思の確認 避難指示発令時に避難の意思がない者を避難させることは円滑な避難誘導の妨げとなり、避難を必要とする者が避難できない状況を生み出しかねません。事前に自力避難困難者の把握と避難勧告や避難指示時点での避難の判別と意思確認を行う事で、円滑な避難活動の実施に役立つ。	平成22年度より「災害時要援護者台帳登録制度」を開始しています。
10	9	42	3-6情報通信基盤の整備	事業に「庁内業務のIT化」とあるが、それが地域情報化の推進に役立つかは疑問です。庁内業務の改善に結びつくかは疑問です。	業務の改善・向上のため必要と考えます。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
11	11	56	5-3 歴史・文化資源の保全と活用	歴史文化資源が多い割に、目標値の設定が寂しいです。保護が担保されている指定文化財へのケアは当然として、現状では指定に至らなくとも、価値がある物が多くあり（未来の指定物件候補も含む）、それらの保全・活用をどうするかという展望のほうが必要ではないでしょうか。	検討
12	11	56	5-3 歴史・文化資源の保全と活用	伝建地区を増やす、登録文化財の数を増やす、伝統行事の担い手を増やす、地域資源を活用した文化財修復技術者の育成支援、文化財ボランティアの養成、など、もっと大事な数値目標があるかと思います。	ご意見をふまえ、「文化財ボランティアの養成」を目標に追加いたします。 文化財ボランティアの養成 現状値10人 目標値25人
13	11	56	5-3 歴史・文化資源の保全と活用	「市民ができる取り組み例」には、地域にある文化財の保護活用、啓発活動、学習会への参加、と、団体ではなくひとりでもできる取り組みもあることを明記してほしいです。	ご意見をふまえ、「市民ができる取り組み例」に、次のとおり追加いたします。 「文化団体や住民グループ、芸術家等との連携により、地域の多彩な自然等の資源を活用した芸術・イベントの拡充を図るとともに、市民一人ひとりが地域にある文化財の保護活用、啓発活動、学習会へ参加し、住民の芸術文化活動の活性化を図ります。」

パブリックコメントの結果と対応案（参考意見・質問・要望等）

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 1	1	全般		職員の削減状況と達成目標はまだまだ削減可能と思われるが。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 2	1	全般		病院の赤字化解消策は 医師及び看護師などの確保は 併せて高齢化に伴う受け入れ態勢は？	実施段階での参考意見といたします。
(2) 3	1	全般		交流人口の見込みの根拠は 地域活性化に伴う交流には、通りすがり人口と目的訪問人口との大別されるが、宇陀市への訪問の目玉は何？ 人口予測の甘さが感じられるが根拠はあるのか？	実施段階での参考意見といたします。
(2) 4	1	全般		CIT投資の削減と利便性 クラウドなどの技術共有により、県内の役所間での基本業務の共有化やモバイル技術の共有化による開発・維持・保守	実施段階での参考意見といたします。
(2) 5	1	全般		子々孫々へ負債を引き継ぐことは避けたい。中長期での達成目標等マイルストーンでの数値計画が欲しい。	参考意見といたします。
(2) 6	2	全般		ほとんどの「市民ができる取り組み例」の文章が役所の作文になっている。市民目線に立った言葉で書いてください。	参考意見といたします。
(2) 7	3	全般		宇陀市の財政状況に見合った事業計画に改めるべし。	財政の裏付けは検討済です。
(2) 8	6	全般		この計画を全てやるのには、一体いくら予算が必要なのか、それをまず試算されてはいかがでしょう？	財政の裏付けは検討済です。
(2) 9	9	全般		計画作成に際しては財政状況の把握が不可欠と思われませんが、それがありません。	財政の裏付けは検討済です。
(2) 10	4	全般		市職員及び議員の person 費と借金返し等の公債費の合計が総支出の過半を超えて久しく、その比率が増す中での「絵に描いた餅」のプランは、類似のどこかの市に当てはまるのかという疑義も持たざるを得ず、現実味が乏しいといえます。 せめて平成25年度か26年度は新規に、こんな夢を育むソフトの施策や事業をスタートさせますといったアナウンスを望むのですが、それはおよそ無理難題というものでしょうか。	参考意見といたします。
(2) 11	7	全般		まず、しなければならないのはやはり観光資源の確保ですが宇陀市には残念ながら見当たらないので意図的につくるのが重要で例えばB級グルメの会場を開設するとかそういう街おこしをしなければならないと思います。そして宇陀市を売り込む、そういうことを前提にまず職員制度改革ですが官民差(給料)は小さくなくていい。むしろ上げて優秀な人材を集め、街をおこし経済を活性化させることが理想的な思想では無いでしょうか？	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 12	10	全般		市の総合計画に関係なく国や県の事業でやるようなことも渾然一体と書かれていてあたかもすべてが宇陀市として考えてやろうとしているような印象を受けます。はっきりとわかるべきではないでしょうか？ 現状についての記述があまりにも他人事のように書いてあり、数値的に駄目な根拠も薄いです。目標についても%で提示されている項目は、ターゲットが曖昧で、実数は変わらずとも分母を触れば大きく変化させられるので、信用なりません。実数も併記すべきでしょう。 言葉遊び、あいまいな表現が過ぎます。 「〇〇王国(仮称)」「宇陀力」に至っては神経を疑います。 本計画素案がまとめられた背景は、自らのビジョンを持たない思いつきを、これまた、会議に集められる人材は過去を見てもろくに成果が出ていない同じような人を懲りずに参加させていて、いつもと同じように曖昧な言葉でそれらしくまとめあげたとは思えない内容です。	参考意見といたします。
(2) 13	11	全般		事業名称が書かれておりますが、国や県の施策に重なるものが多いという印象を受けました。市が単独で取り組む事業があれば、他のものとは区別できるよう太字や、斜体にする等、差別化してもらえるとありがたいのですが。	参考意見といたします。
(2) 14	16	全般		昔から宇陀に住んでいる人には、「宇陀は昔林業が栄えて本当に賑やかな町だった」という話を良く聞きます。そうやって栄え、裕福になった家庭の親は、こぞって自分の子どもに十分な教育を施し、宇陀から出て成功することを願いました。なぜ、栄えている間に先のことを考えず、今のような状態になったしまったのか。企業でも業績がいい時に次の種をまかなければ、長く続くことは出来ません。 林業が国の政策として優遇されていたことに便乗し、たまたま栄えていただけではないでしょうか？行政だけが悪い問題ではないですが、この計画の背景にそういった宇陀のマイナスの歴史への視点がまったく欠如しています。 ここまで情報化が進んだ世の中になるなんて、当時の親世代がイメージがわからず、子ども達の幸せを願う選択肢として都会に子ども達を出すということしか出来なかったのは確かだと思います。そうやって巣立って行った若い世代を宇陀に呼び戻し、手塩にかけて育ててくれた親と共に暮らしが出来る町づくりになるような計画であれば賛成出来ます。 この基本計画にはそういう夢は書かれていないように思います。 私は、子ども達が宇陀に結婚しても居続けたい地域参加、子育てをしようと思っています。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 15	6	全般		経常経費の10%削減、職員定数300人体制など抜本的な行政改革に取り組み、一定の成果が実現しつつあるとなつていますが、現職の職員の給与は民間水準の1.3倍。まだまだ改革を推し進めて行くべきだと思います。 宇陀市は奈良県東部の顔であり、中心であるという認識が定着しましたとありますが、そう認識しているのは宇陀市役所だけなのでは？そんな認識では、近隣市町村との連携もうまく行くはずがありません。もっと謙虚でいるべきです。	職員の給与は、人事院勧告に基づき国家公務員及び民間水準と同等となっています。民間水準の1.3倍ではありません。改革については今後も進めてまいります。
(2) 16	17	2	1 策定の趣旨	経常経費の10%削減、職員定数300人体制など抜本的な行財政改革に取り組み、 →現状でどれくらい達成できていて、いつまでに達成予定かが知りたい。	行政改革大綱実施計画の成果報告として公開しています。
(2) 17	9	4	序論	後期計画の作成に際しては前期計画の達成検証が肝要であるが、それが不明です。p4,p5に市民意識と庁内の検証が並記されているが、肝心の、まとめるとどうなのかが分かりません。	p4,p5の市民意識と庁内の検証を受けて、P7の重点政策及び後期基本計画となっています。
(2) 18	5	6	序論第3章 基本構想	○食糧政策とエネルギー政策は最重要 安全保障、防災、教育も重要	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 19	5	6	序論第3章 基本構想	○将来展望のある街づくり 若者が将来の展望を描くためには、生活基盤である自治の決定権を獲得し、将来展望を見据えた意思決定ができる体制を整える必要がある。 若者協議会(21~25,20~29,26~35,30~39,36~45,40~49,46~55の年齢別)を立ち上げ、そこで施策の提案や決定を行う。市行政はその側面支援と提案施策を執行する。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 20	5	6	序論第3章 基本構想	○自治を実現する 地域の生活基盤の拡充を自治によって決定し、行政はその側面を支援する。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 21	11	7	重点施策について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇陀市が今後生き残っていくには、地域特性を堅持することが最も重要だと私は考えています。歴史的資産と自然環境等、先祖から受け継いできた伝統を大切にする、宇陀だからできる暮らし方を提案するような表現にできないでしょうか。 ・ 従って、もう少し具体的に重点施策を表現した方がいいと思います。 ・ 取組むものの数が多すぎて、優先すべきことを絞り切れていない印象を受けました。 ・ 財政的な制約があるので、全てに同じ予算や人を割いて取組むことはできません。どの事業を優先的に進めていくのかを解りやすくして欲しいと思います。 ・ 今後を見通した計画を見たいです。財政計画とリンクさせ、後期計画の実施にあたりどんな予算配分を行うか…見せなくてよいのでしょうか？ 	実施段階での参考意見といたします。
(2) 22	5	14	1-1 自然環境の保全と活用	○再生エネルギー 宇陀は農林業が盛んな地域であり水資源も豊かである。 美しい里山の保全と両立しながらエネルギー利用の普及を目指すべき。 休耕田に太陽光発電は禁止、過剰伐採による木質バイオマス発電は禁止 用水路での小水力発電の設置で農業に必要な電力をまかない余剰分は売電する。 もみ殻や樹皮やおが屑や端材、その他未利用木材は農利用や工業利用や木質ストーブへの利用を促し余剰分をバイオマス発電に利用する。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 23	5	14	1-1 自然環境の保全と活用	3Rの後に発電への仕組み 市行政としては、再生可能エネルギーを実施する上での障害を取り除くことに注力すべき。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 24	5	14	1-1 自然環境の保全と活用	○したい側とできる場所のマッチング 太陽光であれば屋根貸しや地目(設置許可)、小水力であれば水利権や設置許可、バイオマスであれば木材センター、農業センターと設置許可	実施段階での参考意見といたします。
(2) 25	5	14	1-1 自然環境の保全と活用	○フィールドテスト事業 設置を決定する事は経済的な負担が大きいことから決断には相当の見通しを立てる事が必要となります その手助けとなる小規模のテスト事業が必要である	実施段階での参考意見といたします。
(2) 26	5	14	1-1 自然環境の保全と活用	○保障制度の拡充 設置にはそれなりの責任が発生し管理体制も必要となるため、リスクと負わなければならず、リスク回避には過剰な設備と管理にそれなりのコストをかける事を余儀なくされ普及の妨げとなる。 これらのリスク要因を市政共済制度を設け保障制度を充実する事でリスクとコストを抑える事ができます。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 27	6	14	1-1 自然環境の保全と活用	クリーンエネルギー普及推進については、本当に市が普及を推し進めるつもりなのであれば、補助金だけではなく、無利子融資制度や、悪天候などの影響や災害などで発電量が不足した場合などに、補填する制度も必要なのは。	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 28	9	14	1-1自然環境の保全と活用	目標に「太陽光発電の普及に努める」とあるが、コストや耐久年数等に疑問が多い同発電に肩入れすることが、1 地方都市として正しいとは思いません。	参考意見といたします。
(2) 29	11	14	1-1 自然環境の保全と活用	主要施策(1)→主な事業/太陽光発電設置補助事業 ・ 地域の特色を活かし、マイクロ水力発電やバイオマスも導入して下さい。 ・ 太陽光発電は、景観を損ねるので歴史的風致が維持されている地域には適しません。そこに暮らす人への説得材料としても、他のルートでクリーンエネルギー導入が可能となるよう計らう必要があります。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 30	5	15	1-2 生活環境の整備	〇し尿処理・斎場・火葬場・愛玩動物は、生活環境の整備の上で一定の整備が成されており、その他の面で生活環境の整備に目を振り向けるべきである。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 31	10	15	1-2生活環境の整備	合併処理浄化槽整備率については対象地域、対象戸数があっての実質整備率があると思います。ということは、なにか問題があるはずでそれは分かっているのでしょうか？ 赤人霊園利用率についても、なにか利用率が上がらない問題があるのではないですか？その声は汲み上げているのでしょうか？	それぞれの率が低いことの分析は行っております。
(2) 32	17	15	1-2生活環境の整備	(2)火葬場・墓地の整備 →墓地や斎場は民間の施設が増えて来ています。要検討時期と思われる。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 33	10	16	1-3循環型社会の構築	コンポスト設置件数を増やすとのことですが、きちっとした肥料が作れるなら、農家さんに引き取ってもらうということも可能と思いますが、そこがないままにコンポストの設置のみをやかましく言っても意味がないと思います。 ゴミ行政については昔の榛原町のRDFプラントの廃止についても詳しい説明がないままです。RDF時代はきつすぎる分別を強要され、今は燃焼熱量を上げるためにプラスチックの混入も許されていて、迷走以外のなにものでもないです。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 34	15	16	1-3ゴミの減量に努める	地元の産業を守りつつ、外のは買わない。売る方がゴミにならない売り方を奨励する方がいいと思います。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 35	17	16	1-3循環型社会の構築	生ゴミの堆肥化 →農地を持たない家庭での推進策を知りたい。コンポスト助成費用と焼却費用の比較値を知りたい。	確認中。
(2) 36	11	18	1-4 持続可能な調和のとれたまち	〇〇王国をする前に、産業振興を推進するための会議、委員会は乱立しているのでそれらを整理統合することを優先した方がいいと思います。その過程で、もっと実際にあったネーミングを、その組織で動く人たちが考えるべきです。 市制10周年事業として、「全国伝統的建造物群保存地区協議会」の誘致をしませんか。 重伝建選定、宇陀松山城跡史跡指定10周年と重なるので、確実に全国を巻き込め華々しく祝うことができます。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 37	8	18	1-4持続可能な調和のとれたまち	思いつくまま簡略に提案させていただきます。 【宇陀 大地の王国】 昨今、癒しを掲げる自治体は多いが、より力強く、可能性を秘めたイメージの「大地」を提案します。東日本大震災を経て、多くの若者たちが、より逞しく生きていかなくてはいけないという本能に目覚めつつあるように感じます。大地は、エネルギー、食料、癒しなど、生きていくうえで多くを与えてくれます。そして、先人たちの歴史も詰まっています。以下、大地につながる6分野を列挙します。 (「大地の王国」が仰々しい場合、「大地の里」で十分かもしれません) ●6本柱(以下、詳細な提案あり、略) ・薬草の里 ・種の里 ・母なる里 ・水の里 ・火の里 ・里の智慧	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 38	17	18	1-4持続可能な調和のとれたまち	産業振興を推進するための組織の設立 →現在、この目的の為に活動している組織（市商工観光課、商工会、協議会等と何が違うのかが分からない。	農林商工観光を横断的に取り組める組織をめぐっています。詳細はホームページの「宇陀市産業振興会議提言書」をご参照ください。
(2) 39	17	18	1-4持続可能な調和のとれたまち	自転車等放置防止対策事業 →どこにどれくらい放置されているのか、現状の台数や今後の目標値が知りたい。	確認中。
(2) 40	18	18	1-4持続可能な調和のとれたまち	〇〇王国構想というものがありますが、まったく何を意図しているのかわかりませんでした。どういうまちを目指すのか、もう少し具体的に記述してほしいと思います。	農林商工観光を横断的に取り組める組織をめぐっています。詳細はホームページの「宇陀市産業振興会議提言書」をご参照ください。
(2) 41	11	19	1-5 公園・緑地の整備	市民の憩う場としての公園づくり、大きな計画変更にしても、管理権限の移譲にしても、周辺住民と話し合い、自主的な公園の管理体制を引き出すために周辺の住民とワークショップを実施してほしい。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 42	17	19	1-5公園・緑地の整備	ワールト・メープルパーク指定管理→指定管理を前提で施設を作っているように見える。結果、第3セクターと同じなのではじめからそのようにすればよいのではないかと。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 43	15	22	2-1健康づくり推進	予防接種を事業にして欲しくありません。必要ないものはなくしてほしい。製薬会社を守る事業に子どもをモルモットにしたくありません。予防は食育だと思います。	法令で定められた事業です。
(2) 44	17	22	2-1健康づくりの推進	生活改善指導等の健康診断した後のケアも必要なのではないかと。	健康推進事業として実施している。
(2) 45	6	24	2-2地域医療体制の充実	宇陀市立病院として独自に医師確保に向けて、インターンシップの受け入れや、院内開業など、やれる手立てはいろいろあるはず。 それと、病院の経営安定性って病床利用率だけで表せるものなんでしょうか？外来もかなり影響があるのでは？ さらには、産婦人科一次救急体制整備と言いましても、現状産婦人科はありません。まずは、産婦人科医の確保を努力すべきでは？	実施段階での参考意見といたします。
(2) 46	10	24	2-2地域医療体制の充実	中学卒業時までの入院無料化は必要ですか？ 市民病院の病床利用率については、病院自体に良くなっていただく以外にないです。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 47	11	24	2-2 地域医療体制の充実	少子高齢化から脱却したいのであれば、産婦人科を市民病院に設け、小児科の受診時間を増やし、病児保育に対応する保育所を設けるだけで大きく前進すると思います。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 48	17	24	2-2地域医療体制の充実	市立病院の 経営安定 →赤字になるが必要なことは民間ではなく行政が行わなければならないが、民間経営との違いを洗い出し赤字を減らす努力も重要ではないかと。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 49	18	24	2-2地域医療体制の充実	産婦人科一次救急体制整備事業があげられていますが、そもそも、宇陀市他、東部山間地域には産婦人科がすでにありません。そういった中で宇陀市が産婦人科を持つ意味は大きいと思います。 一次救急の前に、産婦人科ができることを望みます。子供を生む体制が整っていない土地に、子育て世代やこれから結婚して子供を持つとうという人は移りすみません。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 50	17	26	2-3高齢者が安心して暮らせるまち	シルバー人材センター →民間企業との競合する分野に関しては民間に配慮すべき。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 51	17	28	2-4障がいのある人がいきいきと暮らせるまち	障害者生活介護事業所への支援もより進めてほしい。	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 52	5	29	2-5 子育て支援が充実したまち	○子育ては地域が行う体制にする。 地域が里親となって子育てを行う(病時の通院や看病も含める) 親子共に会いたい時に会い共に生活ができる 親が会えない時は子供を地域が預かる	実施段階での参考意見といたします。
(2) 53	11	29	2-5 子育て支援が充実したまち	ひとりの女性が生涯に産む子供の数を増やしたいのなら、妊娠可能な年齢には期限があることを早くから教えるとともに、不妊治療へのケアが大切です。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 54	11	29	2-5 子育て支援が充実したまち	保育所の充実や、受入条件の緩和、これらを利用する際の財政的なフォローや職場環境の改善を行うべきです。あと、効果を図る指標として、待機児童数は入れなくてよいのでしょうか。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 55	15	29	2-5子育て支援が充実したまち	市民ニーズに合わせた効率的保育環境づくりは無理です。効率よい子育てはありません。 まずは、宇陀市内において助産施設を市民病院に作って欲しいと思います。医者にあわせた暴力的なお産ではなく産まれてくる子どものリズムに合わせたお産が出来る環境を作ることの方が増加につながると思います。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 56	17	29	2-5子育て支援が充実したまち	核家族が進み大阪のベッタウンの役割も出てきています。保育料の補助や保育時間の延長により働きながら子供を育てられる環境を作ることにより(両親が働けば税収も上がる)、子育て世代の新住民を呼び込むこともできるのではないかと。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 57	5	34	3-1 定住拠点の構築	○市営住宅は人口流出の防波堤もしくは人口流入の仮拠点とするべき。 定住の場として市営住宅を選択するためには、それ相応に住環境が充実した建物が必要であり、困窮した市税を投入して定住の場を提供することに充当するべきではない。 人口減少社会においては空き家が増える事が予想され、空き家の利用促進に注力するべきである。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 58	10	34	3-1定住拠点の構築	「自然と調和して魅力ある住環境」をどのように理解しているのかを疑います。 団地は山間部に広げるべきでしょうか？新しく作られる住宅は自然と調和していると言えるのでしょうか？ 最近宇陀市とその周辺に移住される方々は、自然環境にほれ込んで古民家を選ばれます。それらの改修に補助を出すなどの方が良いのではないのでしょうか？ 宇陀市産の木材等を使うことを条件に。 住環境としての団地の魅力は駅を移転する以外にないと思います。 それ以外はそこそこ大阪へも時間がかかるし、不便です。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 59	11	34	3-1 定住拠点の構築	空き家の解消が、地域活性化のカギになります。市街地で悩みの種となっている老朽化した空き家を入居可能な状態に整備して移住希望者に賃貸する制度(まちなかお試し居住)と、農村の廃屋を入居可能な状態に整備して同様に賃貸する制度(農村お試し居住)を設けて実施してほしい。移住者と地域との相性を見ることが出来る点と、特色ある場所で行うため注目を集められる点で、効果が高い。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 60	15	34	3-1定住拠点の構築	定住者を増やすのであれば、宇陀には農地もたくさんあるので、もっとオーガニックな移住者を呼ぶ事業をした方がいいと思います。環境なんて京都市でもないのだから移住(自然の中で暮らしたい)者を増やしたら仕事を持った人が来ると思います。都市化する必要はありません。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 61	17	34	3-1定住拠点の構築	空き家対策を進めるため、あらたな定住者が現れた場合の老朽化した空き家の改修費の低利の貸し付けや補助事業が欲しい。	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 62	5	36	3-2 道路交通網の整備	○拡充はせず点検および補修を中心に実施するべき。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 63	10	36	3-2 道路交通網の整備	自動車道路についてはそれほど必要とは思えません。特に山間部等にまるで高速道路と見紛うようなものは特に。歩いたり自転車で走ったりして道路について考えていただきたい。道路を付けるにしても、国道など規制の強いものにしてください。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 64	11	36	3-2 道路交通網の整備	幹線道路の整備よりも今ある道の維持・整備（歩道の整備等）も大切だと思います。バリアフリー面は介助の方法など、ソフトでカバーをすれば問題ないと考えます。逆に、道路を整備したがために地域資源の特性を失わないよう配慮をお願いします。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 65	17	36	3-2 道路交通網の整備	中心市街地周辺の道路整備事業・市立病院周辺アクセス道路の整備 →中心部に用のない車が通らざるをえないため渋滞するのではないかと。バイパスを整備するのが中心部の住民への負担も少ないのではないかと。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 66	5	37	3-3 公共交通機関の充実	○乗合自動車 有償による乗り合いの問題は、他人を乗せると事故時の保障やタクシー業務として扱われることが障害となり普及が進まない、これらの問題を解決すべく行政が保障や法制上の整備に着手する必要がある。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 67	17	37	3-3 公共交通機関の充実	駅及び駅周辺整備事業 →数年前に榛原駅ロータリーの改修が行われたが、これ以上の整備は何を目的に必要なのか知りたい。	室生口大野駅及び榛原駅ロータリー以外の周辺整備です。
(2) 68	20	37	3-3 公共交通機関の充実	室生寺観光の玄関口としてはただの広場となっている。ふさわしい施設へ一考すべき。 駅舎を高齢者対応の施設へ改良すべきである。 トイレ施設、バス停留所の安全対策、人と車が共存できる快適で安全な駅前の環境整備、駅前の総合案内所の設置、周辺の清掃維持などが必要だ。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 69	5	39	3-4 上下水道の整備	○人口減少社会の背景において未普及地域の解消はもはや不必要 人口密集地域を重点的に普及させ維持管理に充当するべき	実施段階での参考意見といたします。
(2) 70	10	39	3-4 上下水道の整備	宇陀川流域下水道施設が平成28年に奈良県から移管される件について「関係機関と協議・検討」とあるが、具体的には経費の増加や職員の割り当てなどまず問題としてとらえていることがあるからこそその「関係機関との協議・検討」のはず。それを書いてないというのはどういうことでしょうか？	協議・検討の内容については、実施段階での詳細事項ととらえています。
(2) 71	5	40	3-5 安全・安心な暮らしの実現	○小中学校を中心とした防災拠点や安全保障の仕組み充実 地域の食糧センターとしての給食センター 学校に放射線測定器を設置する。いつでもだれでも使用可能。 子供教育目的の地域ボランティア活動(科学教室、料理教室、スポーツ教室、文化教室)を側面から支援(場所と事故保障)する	実施段階での参考意見といたします。
(2) 72	5	40	3-5 安全・安心な暮らしの実現	○災害危険個所の周知	防災意識啓発事業で対応します。
(2) 73	10	40	3-5 安全・安心な暮らしの実現	ハザードマップには河川流域しかなく、傾斜地関連がほとんどないと思われます。地価にからむ圧力があるのでしょうか？ 自主防災組織結成育成促進事業については、実体は自治会で、ゴールは自主防災組織任せでなんとでも???な事業です。	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 74	11	40	3-5 安全・安心な暮らしの実現	優先的に取り組むべき事業だと考えます。宇陀市の場合は歴史的市街地がいくつも存在しており、そこは木造住宅が密集した場所でもあります。地域の特性を失わない、逆にそれらを活かした防災を構築しなければなりません。歴史的市街地については国の補助制度を活用し、別途防災計画の策定と実行を望みます。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 75	17	40	3-5安全・安心な暮らしの実現	(2) 防災・消防体制の確立 →予算が無いので縮小・削減という話しか聞こえてこない。 宇陀市は住宅密集地、山間地域など様々な特性があるので地域別の細やかな防災計画の整備が必要ではないか。	防災計画は策定しています。
(2) 76	6	42	3-6情報通信基盤の整備	ケーブルテレビのシステムの活用については、災害情報などを自主放送を通じて流すのはいいと思うが、防災無線については明らかに不備の面が目立つ。まずは、消防団への情報伝達。防災無線では地域にいないと聞こえない。そこで、火災などの緊急出動要請などは、消防団員にメールを一斉送信するなどのシステムを構築してはどうか？また、それも含む形で危機管理課のクリックひとつで、自主放送も防災無線もメールも一度に動作するようなシステムを構築できないか？	実施段階での参考意見といたします。
(2) 77	9	42	3-6情報通信基盤の整備	目標に「インターネットショッピングのシステム構築」とあるが、その内容と根拠が不明です。	根拠は主要施策に記載しているとおりです。内容については「5-2商工業の活性化」もご参照ください。詳細は実施段階で検討いたします。
(2) 78	10	42	3-6情報通信基盤の整備	「インターネットショッピングのシステムを構築」とありますが、魅力ある商品を作り上げないと意味がありません。システム構築しても売るのがなければ仏を作って魂入れずです。 自主放送番組の動画率については、率の問題ではありません。キャスターの資質(楽しく見れるように話してほしい)、内容の更新頻度も向上をお願いします。済んだイベントの画像ばかりでなく、これから行われるイベントのリアルタイム告知等もやるべき。 宇陀市ホットニュースはYouTubeにアップされているが、市外への告知を行うという意識を高く持てば番組作りも変わってくると思います。宇陀市ホームページのトップページからYouTubeのホットニュースへのリンクがあってもいいと思う。 ツイッターの運用は始まったばかりだが、やたら多くのアカウントを作っていて、ほとんどのアカウントのフォロワー数が一桁。アカウントは一つか二つにまとめるべき。固いツイートと、柔らかめのツイートなど、NHKのアカウントが参考になります。フォロワーを増やす努力もすべきです。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 79	17	42	3-6情報通信基盤の整備	自主放送事業の充実 →開催されたイベントの報告的なものばかりではなく、過去に制作した番組の再放映等で今後開催のイベントを盛り上げる工夫もほしい。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 80	10	45	4-2男女共同参画社会の実現	男女共同参画社会の実現については、長年やってこられて成果があったという実感がありません。 本件に限らず、いつも同じ人ばかりで構成されている協議会や振興会議等のありかたに問題はありますか？	実施段階での参考意見といたします。
(2) 81	11	45	4-2 男女共同参画社会の実現	女性が会議に参加しやすいよう、会議の時間帯や参加条件に配慮があるといいと思います。子連れでも可(または託児)、家事で忙しい時間帯を避けた時間設定、等。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 82	17	45	4-2男女共同参画社会の実現	政策形成、意思形成の場への女性の参画を促進(女性の登用率を上げる) →日常の家事等に与える負担も考慮して日時決める(平日の日中参加が難しいのでは)。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 83	6	47	4-3教育環境の整備・充実	教育環境の整備・充実について、素案とは少し離れますが、大宇陀保育園は入園する為の条件に母親が週40時間以上働いていなければならないようですね。しかし、夕方のお迎えは基本16時30分までで、その後は延長保育というのはおかしい。	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 84	11	47	4-3 教育環境の整備・充実	事業の量は多いのに目標値がハード面しかないのですが、ソフト面での目標も設定しませんか。地域密着型の授業実施数、地域からの支援員の増加、カリキュラムにおける地域学習の比重を増やす、等。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 85	15	47	4-3 教育環境の整備・充実	大宇陀小学校にはプールがなくなりました。学校のプールは水の多少が調節出来ました。低学年にはアクアクリーンのプールは深いです。京都市の小学校で小学1年の子どもが亡くなりました。管理の不行き届きです。決して宇陀でも起こらないとは言えません。 合理化や効率を求める市に住みたいと思いません。命やゆとりある市だからこそ人が生きる市になると思います。宇陀市の小学校への考え方は見直して欲しいです。学力だけでは未来はありません。見た目の建物の美しさで、環境を整備したことにし、内容がないのであれば、未来の子どもたちのための内容ではないです。 本来の食育は、食べ物が体を作り、精神を安定させます。化学調味料やホルモン漬けの牛の牛乳、薬漬けの肉。未来の宇陀市を背負う子ども達の細胞を作る食事を大切に考えて下さい。パン食はやめさせ、米食をお願いします。地産地消を心がけ、給食の放射能測定も行って下さい。 それと地域子供会のあり方は考え直して下さい。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 86	17	47	4-3教育環境の整備・充実	市民のニーズや一元化の動向をふまえながら、保育所・幼稚園の再編を検討します。 →場所の統合で利用し難くなることへの対策が欲しい。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 87	11	49	4-4 生涯学習の充実	子どもフェスタは、実施する必要があるかどうかも含め、やり方そのものを考え直した方がよいと思います。市役所が事務局を担わないと継続できないのであれば、やらなくてよいのでは。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 88	11	49	4-4 生涯学習の充実	高齢者と子どもの接点を生み出すような事業があってもいいのではないのでしょうか。	介護予防事業に含まれます。
(2) 89	14	49	4-4生涯学習の充実	いつも中央図書館を利用していますが、いわゆる生涯学習の時代ですから、利用時間が夜7時くらいまでになれば嬉しいかなと思います。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 90	17	49	4-4生涯学習の充実	図書館機能拡充事業 →車で来館が難しい。多少郊外でも車で利用がし易い場所、地域事務所等に分館を整備してほしい。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 91	17	49	4-4生涯学習の充実	子どもフェスタ事業 →より低年齢でも参加できるかたちにしてほしい（ママフェスタとのコラボ等）	実施段階での参考意見といたします。
(2) 92	2	52	5-1農林業の活性化	52ページの森林整備面積6499ha/年は正しいのですか？	正しいです。
(2) 93	10	52	5-1農林業の活性化	「安全で安心な農作物」の取り組みについてはもっと具体的にしてほしいです。 林業を取り巻く環境は厳しい状況にあると書かれていながら、どう解決するかについての記載がありません。講習会をやればよくなるともいうのでしょうか？ 耕作放棄率が15.4→15.2%と、0.2%というのはどういう意味でしょうか？数字を説明いただきたいです。 中山間地域直接支払事業や農地・水保全管理支払交付金事業とは具体的にどういうことでしょうか？	個別計画で取り扱います。
(2) 94	11	52	5-1 農林業の活性化	産業を下支えするための、需要の拡大をいかに行うかも課題だと思います。宇陀市産の農産物でブランド展開、その普及、そういう流れをつくれたらよいのですが。様々な活動を行っている既存団体を有機的につないでも実現が可能だと考えます。	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 95	15	52	5-1 農林業の活性化	地域の資源を行かした産業であるなら木造にこだわりコンクリートの国からもらえるお金を一部の産業だけの振興に使わず、山、林業、大工さんの産業を守って欲しい。 給食、食器に木の器、はし、トレー、奈良を愛する気持ち育つ教育をお願いします。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 96	17	52	5-1 農林業の活性化	2) 農業の担い手の育成・確保 →耕作放棄地の固定資産税の値上げで土地の活用を促し、市外に所有者がいる耕作放棄地を市で一括借り上げして（強制力を持った条例化）新規就農者へ貸し出し。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 97	17	52	5-1 農林業の活性化	駅前物産館整備事業 →市外からの車で訪が多いと思われるので各地域の既存の施設（野菜、特産品販売所等）の強化でよい。いたずらに駅前に集客施設を整備すると、周辺地域への回遊を妨げ、交通環境の悪化が進むのではないかと。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 98	10	54	5-2 商工業の活性化	「宇陀商工会」の設立については組織強化でもなんでもなく、合併に伴うものでしょうか？一応商工会の会員ですが、なにかかわったという実感はありません。 「あらたな企業立地にむけて関係機関と連携を図る」とありますが、どういう答えを導こうとしているのでしょうか？自然を壊してまでやるべきことでしょうか？ 「土地の用途地域の変更や緑地面積率の緩和も考慮」はもってのほかです。 5年後の目標としてプレミアム商品券売上1億1千万とあるが、5年間でですか？H29単年度でですか？具体的な数値の根拠がなく実現可能とは思えないです。 インターネットショッピングの売り上げ500万/年は、まず販売するものがあって、なるほどと思えますが、そのような商品作りによどのように市がかかわるかの方が大事ではないですか？ 商店街の活性化については、昔から商工会などでもずっと議論されていて結論が出ていないことではないですか？ どこの土地にいても商店街は衰退していて、そんな簡単にうまくいく話とは思えません。思い切って市が全部買い上げるぐらいの抜本的なことをやらないと無理ではないですか？駅を天満台の下に移転の方が簡単では？ いずれにしても夢物語みたいな話ですから、空き店舗を若い人に超安価に使う等です。まず町を盛り上げるところから始めるしかないのではと思います。 「大学等高等教育機関との連携につとめ」とは具体的にどういうことでしょうか？宇陀市の特性を生かすならば、歴史・美術・建築等だと思います。高名な先生を呼ぶのではなく、そういうことを学んでいる学生や、学生とフィールドワークされている先生と一緒にどこそこを歩く・見るというような機会を増やすべきだと思います。 コミュニティビジネスとは具体的にどういうことを想定されていますか？SOHOについては幻想です。そんなにうまくいくものではありません。 「買い物は市内で行うようにつとめ」とありますが、本物志向の人が求めるものと安ければいい人が求めるものを同列に扱うべきではありません。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 99	11	54	5-2 商工業の活性化	商工業の中には、着地型観光は含まれないのでしょうか。この地域ならではの魅力的な観光資源を活かし、雇用の創出につなげたいのですが。	5-4観光の振興に含まれます。
(2) 100	11	54	5-2 商工業の活性化	・ 地元の農産物、工業製品を利用したブランド展開は是非、進めてほしいです。 ・ ブランディングは品質の確保と、洗練されたデザインが成功のカギです。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 101	11	54	5-2 商工業の活性化	榛原駅周辺の開発は、地価が高い場所に予算を割いて箱を作ったところで魅力的な中身がないと人は来ません。当市における産業のあり方、商売のあり方、仕事の仕方、これらを根本から立て直すことに取り組みなければ、使い勝手が悪いだけになります。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 102	11	54	5-2 商工業の活性化	工場の誘致は慎重に。緑豊かで田園風景が魅力の宇陀を堅持しなければ、かえって地域の価値を損ねてしまいます。立地条件に合致する特性を持った企業を選んだほうが、財政的にも無理がなく、高い効果が得られます。	実施段階での参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 103	11	54	5-2 商工業の活性化	地域所得の向上を目指す明記したのなら、税収を目標値に設定すべきでないですか？	設定根拠に問題が生じると考えます。
(2) 104	11	54	5-2 商工業の活性化	企業誘致、あらたな起業の数など、もっと設定できる目標値があるのでは。	設定根拠に問題が生じると考えます。
(2) 105	17	54	5-2 商工業の活性化	金額目標のみがあるが「特産品や名産品等のインターネットショッピングの売上を上げる」という具体的な内容が知りたい。	実施段階で検討してまいります。
(2) 106	17	54	5-2 商工業の活性化	(1) 地域商業核としての駅周辺整備 →駅周辺の整備には多額の費用がかかり交通集中の問題もあるので、車利用が多い事も考慮して郊外に施設整備をし、駅利用者の公共交通での利便性が良いものにするのがよいではないか？	実施段階での参考意見といたします。
(2) 107	17	54	5-2 商工業の活性化	(3) 地元事業所活動の促進・支援 →毛皮革産業への支援策しなかないのはなぜ？農産物、木材加工関連への支援も必要ではないか？	5-1 農林業の活性化に含まれる。
(2) 108	10	56	5-3 歴史・文化資源の保全と活用	指定文化財の防火・防犯設備の設置についてですが、H23→H29の6年でたったの+3というのが不思議です。そもそも文化財が少ないのか？やる気がないのか？よく分かりません。 歴史・文化については、移住してきた方や若い型を中心に文化・音楽での輪が広がりつつあります。イベントに際し旧態依然としたある種その道で権力のある人にばかり頼らずにどんどん目新しい音楽等に目をむけるべきです。 また宇陀へお越しになれる人たちは下手すると私たちよりも宇陀の良いところをご存知です。たとえばアマチュアカメラマンの人たちの情熱はすごいです。外からみた宇陀をもっと知るべきです。	確認。 実施段階での参考意見といたします。
(2) 109	11	56	5-3 歴史・文化資源の保全と活用	歴史的な景観を作っている重伝建地区も含む木造密集地域の防災事業に取り組むのも必要ではないでしょうか。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 110	11	56	5-3 歴史・文化資源の保全と活用	地域住民との協働参画でフィールドミュージアム構想は素晴らしいです。いっそ室生などと地区を区切らず、市全体でやったらどうでしょうか。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 111	11	56	5-3 歴史・文化資源の保全と活用	歴史的資源が豊富にあることが宇陀市の強みなので、これを失わない努力をお願いします。主な事業に記載がありませんが、「歴史まちづくり法」の導入は検討なさらないのでしょうか？	実施段階での参考意見といたします。
(2) 112	17	56	5-3 歴史・文化資源の保全と活用	指定文化財に防火設備又は防犯設備を設置していきます。 →周辺の住宅等も含んだ「防災計画」の整備が必要でないか？ →文化財保護のためには市民への情報発信をし、理解を深めることも必要ではないか？	実施段階での参考意見といたします。
(2) 113	11	58	5-4 観光の振興	観光施設や地域資源の価値を損なわないよう、環境整備を図って下さい。便宜施設をつけたら観光振興どころか興ざめになった事例が多々見受けられます。困難な道のりもその場所の大切な魅力、特色の一つです。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 114	11	58	5-4 観光の振興	観光基盤の整備には、ボランティアガイドの育成も挙げませんか。体験型・滞在型観光には欠かせない存在です。従って目標値の設定に、ボランティアガイドの人数や稼働数も掲げてほしいです。この人たちが観光振興の宝であることを忘れないでください。	参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 115	13	58	5-4観光の振興	当市は【四季の風香るかおる高原の町】を標榜しております。 室生地域は国宝の室生寺は言うに及ばず、宇陀川左岸の弥勒大石仏や樹齢300余年の小糸しだれ桜の大野寺があります。室生寺へのハイキングの道のりも含めて、正に四季の香を肌で体感の出来る他に類を見ない観光の宝庫であります。 竹内市長は、一日/1万人(360万人/年間)の観光客を誘致す事が目標として示されております。 その目標実現の諸施策の一つとして、室生口大野の駅周辺に観光客の誘致の拠点として【情報発信センター(物産館など含む)の設置】を強く要望致します。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 116	17	58	5-4観光の振興	宇陀市の観光関連のHPは情報発信力が弱い。関連キーワードがネット検索等で1番になるように調整してほしい。イベント日時等の更新も少ない。情報を集め、広報に反映させる窓口(インターネット利用も含む)が欲しい。 歴史的建造物があるところの電柱地中化をすすめ、景観を整備する。電柱が無くなればCMやドラマ、映画等のロケを誘致しやすくロケの受け入れでお金が落ち、有名ロケ地となれば観光振興にもつながる。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 117	19	58	5-4観光の振興	観光資源も産業資源も海外から見て大変魅力的です。エネルギー&エコ及び高齢化対応を核として、インバウンド戦略の構築に適した地域です。ニッポン全体のモデル地域になると思います。本源的なクールジャパンに違いありません。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 118	11	60	5-5 交流施策の充実	U、I、Jターンの人が根付くには、地域の人と転入者をうまくつなぐ必要があります。郷に入って郷に従えるかどうかは、サポートしてくれる先住民があるかないかで大きく異なるので、近所づきあいのマナーを学ぶ場や、トラブル発生時の相談窓口を設けることと、良い意味でのおせっかい先住民をたくさん養成することを提案します。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 119	11	60	5-5 交流施策の充実	すぐに住める空き家をバンクに登録して情報提供をされておりますが、すぐに住めない家を住めるようにすれば、U、I、Jターンの人は間違いなく増えます。3-1と重複しますが、市が所有する町家、農家をお試し居住の施設として整備し、転入者と地域との相性を見極める取り組みを是非推進して下さい。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 120	17	60	5-5交流施策の充実	(2)U・I・Jターンの促進 →市が耕作放棄地の所有者(市外居住者)から借り上げて、貸し出し(農地バンク)、あわせて居住するのに改修が必要な空き家には、改修費の低利の貸し付けを行う。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 121	10	62	6-1市民と行政の協働のまちづくり	5年後の目標として、まちづくり協議会の設立数が20件とありますが、それが目的ではない。そこから生み出されるものが重要で本末転倒です。 主な事業で、広報うだ、宇陀市ホームページについては改めて書くまでもなく、普通にやるべきこと。ホームページはどこに何があるかわかりにくいです。 読み上げ機能も作り込まれていますが、文字を選択しての読み上げ操作は、目の不自由な人が操作できるのかはなはだ疑問です。独りよがりな作り方になっていないでしょうか？ タウンミーティングに関しても、やった実績を集めているだけではないですか？ タウンミーティングで発言してなにか変わったのかの实感がまったくありません。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 122	11	62	6-1 市民と行政の協働まちづくり	現状のタウンミーティングでは、市職員以外に女性や若年層の参加が殆どないうえ、陳情大会、市政批判大会になりがちなので、やり方を変えられないものかと思っています。様々な形で参加型ワークショップの手法が開発されておりますので、運営側でそれを学び、本当の意味での協働となるよう工夫をお願いします。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 123	11	62	6-1 市民と行政の協働まちづくり	まちづくり協議会設立の他に、これから開催するタウンミーティングの参加者層(若者の参加、女性の参加)に関する数値の目標設定が欲しいところです。	参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 124	11	62	6-1 市民と行政の協働まちづくり	市長へのメール、存在は知っていますがどんな意見要望が寄せられ、どんな顛末を迎えているのか公開できないでしょうか。	個人には回答していますが、公開にはそぐわないと考えます。
(2) 125	17	62	6-1 市民と行政の協働のまちづくり	(1) 市民との情報共有化 →議会中継の番組（録画放送分）を素早くインターネット配信し、働いている世代が好きな時間に見られるようにしてほしい。 →議会中継だけではなく、各委員会も放送してほしい（インターネット配信も含む）。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 126	17	62	6-1 市民と行政の協働のまちづくり	(2) 市民の協働と参画の推進 →「まちづくり協議会」と自治会、連合自治会との違いが解りにくい。	市ホームページや広報等による説明をご参照ください。
(2) 127	11	64	6-2 行政サービスの向上	ワンストップサービスの設置は、各課の持ち回りでなく専門で数名置けばよいのではないのでしょうか。費用対効果を考えたら、技師の人に窓口対応させるより、現場で働いてもらった方がコストパフォーマンスがよいのですから。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 128	11	64	6-2 行政サービスの向上	本当の意味で行政サービスを向上させるには、各部署の横の連絡をスムーズにし、責任の所在を明確にすることの方が大事だと思います。たらい回しの末、うやむやにされることが市民の怒りを買うのですから。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 129	17	64	6-2 行政サービスの向上	(1) 行政サービスの向上 →今回のパブリックコメント募集の周知が弱い。回覧版等をつかった周知や「後期基本計画」がインターネットで見られないのは問題である。募集期間も実質10日ほどしかないのも短いように思う。 →過去にタウンミーティング開催地でのイベントが重さなり、参加しにくいことがあった。開催日の選定はもう少し考えて欲しい（自営業者は土曜日でも仕事なので日曜日午前中か夕方の方が好ましい）。	参考意見といたします。
(2) 130	11	65	6-3 地域力の再生	自治会に加入しない人がいるのが驚きですが、加入することによるメリットを発信し、各自治会での近所づきあいの工夫等をシェアしていけばよいのではないのでしょうか。子どもの頃から、家庭や地域で「地縁は大切」と教える必要があります。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 131	11	65	6-3 地域力の再生	まちづくり活動の財政的支援はもっと増やしてよいのではないのでしょうか。逆に慣例的に補助を出していたものを整理し、まちづくり活動応援にまわして資金を有効に活用してほしいと思います。事業内容によっては、国・県の補助事業に応募するよう仕向ければ市の費用節約にもなり、尚良いです。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 132	11	65	6-3 地域力の再生	目的の近いNPO等や利害が一致するNPO等を有機的に結び、より効率のよい活動ができるよう行政が場を整えてあげられるとよいのですが。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 133	17	65	6-3 地域力の再生	自治会への加入率を高める具体的な施策が知りたい。連合自治会等への補助だけでは分かり難い。	実施段階での課題ととらえています。
(2) 134	11	67	6-4 行政改革の推進	人数や借金を減らすだけが改革ではなく、仕事しやすい環境づくり、無駄を省く事務の工夫なども改革だと思います。煩雑な手続きや書類をどうやれば減らせるか、常に考えてほしいです。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 135	11	67	6-4 行政改革の推進	内容が重複する会議を統合する、存在意義が認められない会議は解散する等で、時間とお金が節約できますので、会議・委員会の整理統合は明記してほしいです。	事務事業の見直しに含まれます。
(2) 136	17	67	6-4 行財政改革の推進	職員数(普通会計)を減らします(目標356人) →H29まで定年退職する職員数はどの程度か知りたい。また、早期退職した職員を再雇用しているがこの事によりどの程度人件費(退職金も含む)を削減できているのか知りたい。休日開催されている地域のイベントへの職員の動員が行われているが、そのことにより発生する人件費も知りたい。 職員削減の目標しか無いが、職員数にとらわれず人件費総額(嘱託職員や業務委託含む)で削減案を考えて欲しい。	参考意見といたします。

意見番号	意見者番号	該当頁	該当箇所	意見	対応案
(2) 137	17	68	6?5広域行政の推進	1) 広域行政の推進 →必要と思われるが、広域化を名目として地域にある活動拠点が減ると東北の震災時に見られるように地域へのサービスが低下する。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 138	2	71	用語解説	素案読んだところ間違いが多すぎる。例えばユニバーサルデザイン、Jターンの意味が伝わらないし解説が間違っている。	検索による違いのことかと思われます。
(2) 139	12			近鉄線土手下の側溝にブロックを埋めてほしい。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 140	12			大野から榛原までのバス停の表示を明確にして、もっとバスを利用できるようにする。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 141	12			近鉄線土手下の側溝にブロックを埋めてほしい。	実施段階での参考意見といたします。
(2) 142	11	その他		自分以外にも提出されたパブリックコメントがあると思います。他の方の意見や考え方を知りたいので、寄せられたパブリックコメントは是非公開して頂きたいです。	公開を予定しています。